

## 1. 授業の概要(ねらい)

本講義では、デジタル社会において観光情報がどのような形式で発信され、活用されているかをいくつかの事例に基づいて平易に解説する。またSNSなどの情報ツールの発達が観光者に与える影響について説明を行う。最後に観光統計データや観光情報活用事例について解説する。

## 2. 授業の到達目標

近年のデジタル社会の普及のもとで、観光情報が地域や観光業界において具体的にどのように活用され、観光者行動に対してどのような影響をもたらしているかを理解し、把握できる力を身につける。

## 3. 成績評価の方法および基準

- 中間テスト(20%)
- リアクションペーパー・受講態度(20%)
- 期末テスト(60%)

## 4. 教科書・参考文献

参考文献  
マイケル・バックランド 新・情報学入門 日本評論社  
山村明義 勝つための情報学 パーチャルからリアルへ 扶桑社新書

## 5. 準備学修の内容

前回の講義内容を資料に基づき事前に確認しておくこと。授業ではリアクションペーパーを通じてミニテストを行うことがある。

## 6. その他履修上の注意事項

本講義は「観光情報学 I」を履修しておくことが望ましい。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション(講義概要の説明)
- 【第2回】 デジタル社会と課題
- 【第3回】 インターネットとソーシャルメディア
- 【第4回】 ソーシャルメディアの特性と活用
- 【第5回】 デジタルアーカイブと観光
- 【第6回】 ゲームフィケーションと観光
- 【第7回】 SNS活用と観光
- 【第8回】 中間まとめと中間テスト
- 【第9回】 観光情報とネットワーク理論
- 【第10回】 観光と予約システム
- 【第11回】 観光と統計データ①  
(データの特性)
- 【第12回】 観光と統計データ②  
(データの分析)
- 【第13回】 観光情報活用事例①  
(着地型観光)
- 【第14回】 観光情報活用事例②  
(スマートツーリズム)
- 【第15回】 総括